

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

膵癌による遠位胆管狭窄における胆管挿管困難の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 昭和大学藤が丘病院において2020年4月から2023年12月の期間に、膵癌による遠位胆管狭窄に対しERCPを初めて施行した患者さん
2. 研究目的・方法 膵癌による遠位胆管狭窄において胆管挿管困難例はしばしば経験されますが、その割合や関連因子についての報告は少ないです。今回我々は膵癌による遠位胆管狭窄における胆管挿管困難例の割合とその関連因子について明らかにすることを目的として診療録の情報をもとに検討を行います。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028年 3月 31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 胆管挿管困難例の頻度、これに関連する因子、副次評価項目として胆管挿管困難例での代替治療法、偶発症。胆管挿管困難例の関連因子として年齢、性別、血清ビリルビン値、十二指腸浸潤や胆管拡張の有無、病変の場所、術者、正面視の可否、口側隆起長、胆管途絶の有無
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 野田 淳

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 消化器内科

氏名：野田 淳

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1 - 3 0

電話番号：045-974-6622